

河野常吉 つねきち 郷土史家。文久二年十月二十一日信濃國筑摩郡島内
村生れ（一八二一）。明治十一年松本師範學校卒。十四年慶應義塾に入
る。修學二年、歸郷して『信陽月報』の編輯に參與、また同志として自由民
権運動に奔走。二十一年長野縣出任。二十二年上京して中央氣象臺勤
務。翌年『大日本教育新聞』客員。二十七年北海道に渡り道廳屬託と
なる。大正四年道史編纂主任。道史の他北海道關係の著述頭身及び
といふ。

著書『北海百人一首』（明治二十九年九月四日北海道・自刊）等。